

定例公演

12月6日(水) 午後1時開演

能 遊ゆ行ぎょう柳やなぎ
狂言 鳴なる子こ遣やる子こ
善竹 忠重(大蔵流)
塩津 哲生(喜多流)

普及公演

12月9日(土) 午後1時開演

解説・能楽あんない
岩橋説話と女神の舞
山中 玲子
(法政大学能楽研究所教授)
能 葛かつら山つと伏やまぶし
狂言 能村 晶人(和泉流)
能 城き
井上 裕久(観世流)
大和舞

定例公演

12月15日(金) 午後5時30分開演

◎演出の様々な形
狂言 六ろく地じ蔵ぞう
善竹 隆平(大蔵流)
能 七しち人にん猩しょう々じょう
今井 泰行(宝生流)

特別企画公演

12月21日(木) 午後1時開演

◎狂言の会
狂言 張はり
野村又三郎(和泉流)
狂言 米よね
野村又三郎(和泉流)
狂言 金かな
野村 万蔵(和泉流)
◎大納言・替之型

企画公演

12月23日(土) 午後1時開演

◎リクエスト能・狂言
リクエストによる 狂言 野村 萬斎(和泉流)
リクエストによる 能 観世 喜正(観世流)
◎候補曲の中よりお客様からの投票が最も多かった能・狂言番ずつを上演いたします。出演者の詳細とあわせて、10月中旬に国立能楽堂ホームページ等で発表いたします。なお、リクエストの投票は終了しました。



予約開始
11月10日(金)午前10時~
窓口販売開始=11月11日(土)
(チケット売場 午前10時~午後6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。
※12月15日定例公演のみ10月10日(土)予約開始

〔電話〕国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時)
0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]
〔インターネット〕国立劇場チケットセンター
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

入場料金
(定例・普及公演) 正面¥5,000・脇正面¥3,300・中正面¥3,000
学生:脇正面¥2,300・中正面¥2,100
(11月17日・12月15日セット割引)
2枚1組:正面¥9,200・脇正面¥6,100・中正面¥5,500
※11月17日・12月15日それぞれの公演について、同一席種を各1枚ずつ合計2枚同時購入したお客様が対象です。
※チケットぴあ・イープラスでのお取り扱いはございません。
(特別企画・企画公演) 正面¥6,400・脇正面¥4,900・中正面¥4,000
学生:脇正面¥3,400・中正面¥2,800

※全公演字幕付です(日本語・英語)。※障害者の方は2割引です。
車椅子などの詳細についてはチケットセンターまでお問い合わせください。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

National Noh Theatre December 6 (Wed.) 1 pm, December 9 (Sat.) 1 pm, December 15 (Fri.) 5:30 pm, December 21 (Thu.) 1 pm, December 23 (Sat.) 1 pm
December 2023 Tickets: ¥3,000-¥6,400 On Sale: November 10 (Fri.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000 (10:00-18:00JST)
Noh/Kyogen Performances: https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm Individual subtitle monitors are available in both English and Japanese.

定例公演 宇幕

12月6日(水)午後1時開演

鳴子遣子

狂言【大藏流】
シテ/茶屋 善竹 忠重
アド/何某 善竹 忠亮
アド/何某 大藏 教義

遊行柳

能【喜多流】
後シテ/老人の精 塩津 哲生
ワキ/遊行上人 宝生 常三
ワキツレ/從僧 館田 善博
ワキツレ/從僧 則久 英志
アイ/所の者 茂山 忠三郎
小鼓 一 檜 幸弘
大鼓 國川 吉兵衛
太鼓 中田 弘美
後見 狩野 了一
佐々木 多門
佐藤 陽 金子敬一郎
大島 輝久 香川 靖嗣
内田 成信 友枝 昭世
塩津 圭介 長島 茂

普及公演 宇幕

12月9日(土)午後1時開演

岩橋説話と女神の舞

山中 玲子
(法政大学能楽研究所教授)

菖山伏

狂言【和泉流】
シテ/使いの者 能村 晶人
アド/山人 炭村 光太郎
小アド/山伏 小笠原 由太郎

葛城

能【観世流】
後シテ/葛城明神 井上 裕之
ワキ/山伏 井上 真浦
ワキツレ/山伏 井上 幸義
アイ/所の者 角 幸二郎
小鼓 井上 裕之
大鼓 井上 真浦
太鼓 井上 幸義
後見 角 幸二郎
藤波 重彦

定例公演 宇幕

12月15日(金)午後5時30分開演

演出の様々な形

六地藏

狂言【大藏流】
シテ/すっぱ 善竹 千隆
アド/田舎者 大善 隆三
アド/すっぱ 大善 誠司

七人狸々

能【宝生流】
シテ/狸々 今野 月井
ツレ/狸々 野澤 渡野
ツレ/狸々 東澤 澤野
ツレ/狸々 金東 澤野
ツレ/狸々 木東 澤野
ツレ/狸々 一館 木東
ワキ/高風 森一 館木
ワキツレ/狐 飯森 一館
小鼓 飯森 一館
大鼓 飯森 一館
太鼓 飯森 一館
後見 飯森 一館

特別企画公演 宇幕

12月21日(木)午後1時開演

狂言の会

張蛸

狂言【和泉流】
シテ/果報者 野野 村
アド/太郎冠者 野野 村
アド/すっぱ 野野 村

米市

狂言【大藏流】
シテ/男 茂山 茂
アド/合力人 茂山 茂
立衆/若者 茂山 茂
立衆/若者 茂山 茂
立衆/若者 茂山 茂
立衆/若者 茂山 茂

金岡

狂言【和泉流】
大納言・替之型
シテ/金岡 野野 村
アド/妻 野野 村
小鼓 野野 村
大鼓 野野 村
太鼓 野野 村
後見 野野 村

企画公演 宇幕

12月23日(土)午後1時開演

狂言の会

鋼八撥

狂言【和泉流】
シテ/果報者 野野 村
アド/太郎冠者 野野 村
アド/すっぱ 野野 村

宗論

シテ/野村 萬齋

殺生石

シテ/観世 喜正

鳴子遣子 田の鳥を追う道具の名は、鳴子か遣子か。二人の男が大切な刀まで賭けて言い争い、茶屋に判定を頼みます。道の辺に清水流るる柳。遊行柳 白河の関を通りかかった遊行上人の前に、西行法師が和歌に詠んだという古木の柳の精が現れます。観世信光晩年の夢幻能の傑作です。

た山人は傍らにいた山伏を疑いますが、山伏が呪文を唱えるとき、雪景色の静謐な世界。葛城 役行者の命令に背いて呪縛されていた大和葛城の女神が、ひととき解き放たれ、一面の銀世界の中で舞を舞います。大和舞の小書により雪山の作り物が出されます。

六地藏 すっぱ(いたずら者)と仲間達は、地蔵を求めた田舎者を騙してひと儲けしようとして、仏師と地蔵になりすまし。すっぱの人教など、前月と異なる様もお楽しみください。月下に舞い遊ぶ狸々たち 七人狸々 親孝行の高風、海中に住む狸々が汲めども尽きぬ酒の壺を、富貴を約束します。壺の作り物が置かれ、七体の狸々が酒に酔い、楽しげに舞う姿をご覧ください。

狂言の会 張蛸 太郎冠者は主人に干物の張蛸を買ってくるようにいつけられます。張蛸を知らない太郎冠者が酷で買った米俵を背負って帰る男。道行く若者たちにはまるで女を背負って帰るのと同じ作品です。金岡 絵師の金岡は、絵を依頼された女性の美貌に恋い焦がれ彷徨います。女の美しさは化粧のおかげだと語る妻の顔に、金岡は女性

の面影を思い浮かべ化粧をはじめますが…。◎リクエスト能・狂言 40年のご愛顧に感謝の気持ちを込めて、右の候補曲の中よりお客様からの投票が最も多かった能・狂言一着ずつを上演いたします。リクエストの投票は終了しました。投票いただいた結果は、出演者の詳細とあわせて、10月中旬に国立能楽堂ホームページ等で発表いたします。